

十一月七日

朝送られてきた紫明十三号パラパラと繰っている内に、表紙の図形に見覚えがあるなど気付いた。案の定山口勝弘さんの絵が表紙になっている。今迄気付かなかった自分が情けない。第一号からズーとの事だったようだ。丹波古陶館、能の世界と山口勝弘が結びつかなかったからだろう。今号の特集は禅である。この一週間程我ながらブツキッシュな時間を送り過ぎている。この禅特集も読んでしまいそう、危ないな。表紙の山口勝弘の絵が門のようにも視えてくるから不思議だ。本の世界は頭脳の運動のフィールドなのかな。年をとったら一日中、本を読んでいるような時間になるのだろうか。十一時過研究室。忍田邸のスケッチを森川、安藤に渡す。グリーン・アローの小川さん突然来室。秩父のキャンピングカーの写真ゲラ見せられる。面白いです、コレと言ってくれた。内閣府へ沖縄関係の書類送る。李祖原より金門島戦争美術館の共同設計計画をすすめると言われる。現在は金門島の島全体のプランニングを進めているとの事で、次に建築の設計になるらしい。いかにも中国の仕事らしい進め方だ。芸術学校の鈴木了二と雑談。芸術学校の近未来について。夕方、これまでのA3ワークシヨップ（職人・芸術・建築）から3年間の早稲田・パウハウスIN佐賀、INワイマール、東京ワークシヨップ（於東京ガス）からインターナシヨナル・スタジオGそして、上海スタジオ、沖縄ワークシヨップへの歴史をまとめる。この財産は生かさ

ねばならぬ。二〇〇四年夏までのスケジュールをつくる。このスタジオが母体になって、物が一つでも作れると大きく径が開けるのだが。十九時半までかかった。パウハウスのデービットのデザイン能力は仲々のものだ。何が一つ早急に任せてみようか。仕事の一部がTV放映されて、問い合わせ、仕事の依頼などが多い。住宅の仕事は選ばせて頂く。尋ねて下さるのが先ず第一の条件だろう。偉そうな事を言うが、住宅の設計は金にはなり難い。余程面白くなければ手を出したくないが、その面白いかどうかは依頼者と会わねば解らない。二〇時九州の打合わせ。コンバージョンチームはモゾモゾ動いているが成果は挙がるのか。難波和彦先生より「技術と歴史」研究会発足趣旨送られてくる。流石キチンとしている。二十二時過忍田邸基本設計のまとめ。小さなテクニクを沢山使って、バラードの典型みたいな家の案になった。マイルス・デービスの飾りのついた四輪馬車の感じかな。二十三時半頃世田谷村に帰る。

今日は目一杯にやれた。思い出して、研究室にしまい込んで積んであつた「建築」批判鈴木隆之著持ち帰り読む。一九九五年の本である。鈴木隆之も今のところ建築家としてはどうもうまくいっていない部類だが、今度の五〇〇万円の激安ハウスをきつかけに再生してくれればと思うが、どうか。八年程昔の本を読むと私の事を随分と批評していて、石山はピンチの連続で九〇年代に入って、行きづまりである、みたいな事が書いてあつた。当時は私はこの本を熟読していない。私は今でもピンチの連続だが、鈴木隆之に言われる程には危機的ではない。今でも圧倒的少数派である事は確かであるが、彼が言うように批判にさらされてばかりいるわけでもない。さらされているとしても建築業界だけだろう。私を共同体の物語り建築家として批評しているのだが、一面をし

か見ていない。深夜二時に読了。明日、否、今日は現場を二件廻らなくてはいけないのに、変なモノにつかまってしまった。十月はたそがれの国はレイ・ブラッドベリーであるが、一月おくれの十一月はやたらに本につかまるな。

十一月八日

九時半向ヶ丘遊園駅、待ち合わせ森川と野田邸現場。野田さん親子にもお目にかかる。昼過新宿で待ち合わせ安藤と指扇、朝山邸現場。大きな照明オブジェクトの実寸大、実験。これは我ながら面白かった。座敷童子が大きくなって顕在化しちゃったようなもの。十九時世田谷村に戻る。昨夜あんまり眠っていないので、食事してすぐ眠る。すい眠を充分にとらないともう駄目だな。

十一月九日 日曜日

朝六時起床、メモを記し、ランダムに手近な本をパラパラと繰る。今日は衆議院総選挙の日。がしかし、学部卒論の発表会だ。日曜日に、しかも選挙の日にこんなスケジュールを設定した馬鹿は誰だ。昨日の照明座敷童子の実験は面白かった。アノアイデアは思い付きではなくって、何年も前から考えていた事だった。世田谷村の屋上に異様なフォルムの人形が登場した時からか、あるいはモツとズツと昔、伊豆の長八美術館の二期工事で、空中に色ガラスの旗を建てた時からか。アノ人形のフワツとした媒体状のものを色んなところに登場させるのはどうか。

九時四十五分研究室。十時卒論発表開始計画系総勢六五名。只今、十八時二〇分アト五組まで辿り着いた。頭がポーツとしてすでに思考能力は薄れている。今年は六五名の中でこれは面白いという論文は今のところ極めて少ない。来年の石山研の卒論は研究

室としての主題を与えざるうかと思う。学生は大半がオタク的傾向の枠内に居るから、主体的思考は不可能に近い。が、方向を与えればその目的に辿り着くスピードは速いのだろう。しかし、ああ言えば、こう言う型のへ理屈学生も急増しているな。二〇時過世田谷村に戻る。総選挙の開票速報をTVで見ながら、セルフビルドの原稿を書く。一時四〇分修了。選挙は民主党急伸。自民停滞の結果となる。